

## 令和3年度取組状況

ものづくり工学科 電子情報工学コース 准教授 梶沢 栄基

取組状況	
教育	<p>1. 2年実験実習の講義に論理, 読解力, 認知機能についての内容を導入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークを実施した結果基本的な能力は全て高い印象だったが、特に短期記憶の能力が高く、逆にいくつかの絵を見て話の順に並べる能力は若干低い印象を受けた。</li> </ul>
研究	<p>1. 粉末X線回折で3種類のCo化合物から作製したBa<sub>2</sub>Co<sub>2</sub>Fe<sub>12</sub>O<sub>22</sub>フェライトを測定した結果についてリートベルト解析を行った。結果、原料物質の違いにより、結晶中の元素位置に違いが現れ、Co-O間の結合角と透磁率に相関を見ることができた。この原料は複合磁器材料の成分として用いるため、今回の結果は今後の研究に活用できる。</p> <p>2. 梶沢栄基:「リーディングスキルテストでみた令和2年度本校学生の傾向」, 都立産技高専研究紀要 第16号, 2022/3.</p>
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立科学博物館 かはくボランティア</li> <li>・OPC受託講座 若手技術者支援のための講座(大田区, 品川区)「電気回路の基礎」10月</li> <li>・八潮学園ものづくり教育</li> </ul>